

【令和3年3月現在】

長崎県における農業用ハウス強靱化緊急対策事業取組内容

【経緯】

長崎県は台風の上陸数が全国で5番目に多く、台風関連被害が発生しやすい地域である。

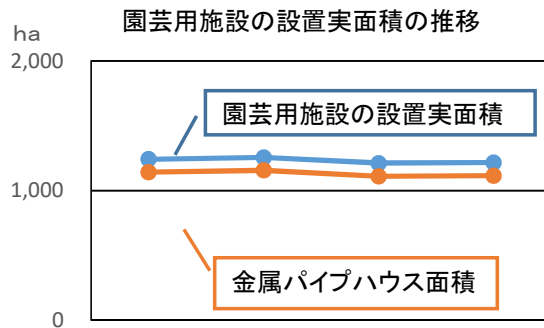
このことから、従前より、普及指導員等を中心に災害・気象災害情報の周知や事前対策の徹底、呼びかけ等を図ってきた。また、補助事業等を活用して導入する園芸用ハウスについては、低コスト耐候性ハウス等の風に強い規格の建設を推進するなどの対策を行ってきた。

しかしながら、近年、台風の大型化、発生数や襲来頻度の増加により、全国的にこれまでにない大きな災害が発生しており、今後発生する自然災害被害防止低減のために、災害に強いハウス等の導入・整備、ハウスの保守点検等、さらには営農継続のための保険制度の加入などを更に進める必要がある。

そのため、長崎県は、災害発生が懸念される前に保守管理、事前対策の指導が可能となる普及指導員、営農指導員の育成および各地域のハウス補強に取り組んだ。

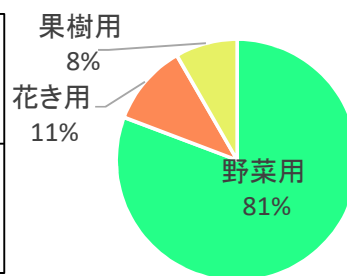
【長崎県における農業用ハウスの状況】(H28年)

- ・ 農業用ハウス 1,212ha
- ・ 保守管理が必要なハウス 363ha
- ・ 補強が必要なハウス 2,48ha



※金属パイプハウスは、一般的な農業用パイプハウスを指す。

H30 金属パイプハウスの作物別割合



出典：園芸用施設の設置等の状況(H30)

【対策の内容】

- ・ 指導者向けの保守点検講習会、自力施工講習会等の開催（県内全域）
- ・ 普及指導員等による災害対策の事前・事後の技術指導及び被災後の状況確認
- ・ 県の補助事業でハウスを整備する場合は共済等の加入を要件化
- ・ 生産者への農業経営収入保険等の加入促進
- ・ ハウス補強の実施、防風ネットの設置（島原市、壱岐市）

○具体的な取組内容（台風対策）

- ・ 講習会の開催（県）



- ・ 陸梁の設置（島原市）



- ・ 筋交の設置（壱岐市）



- ・ 防風ネットの設置（壱岐市）



【令和3年3月現在】

農業用ハウス強靱化緊急対策事業の取組概要

【長崎県壱岐地区アスパラガス強靱化第1組合】

1.地区の概要

- ・壱岐地区は、平成元年よりハウス雨よけ栽培により本格的にアスパラガスの栽培がはじまり、平成30年現在、栽培戸数73戸、栽培面積14.3haの産地となっている。
- ・過去には大型台風によるハウス一部倒壊等があり、今後、産地の維持・発展にはハウスの強靱化が課題となっていることから、ハウスの強化・防風ネット設置による対策が必要である。

3.今後の取組

- ・保守管理の周知、台風前のチェックシートの配布と実践の呼びかけ
- ・老朽化した資材の修繕（フィルムのテープ貼り、パイプのサビ取り、ねじの緩み締め）
- ・補強等の実施効果の紹介

2.取組内容、効果

【地区の概要】

- ・農業用ハウス 14.3ha うちパイプハウス 14.3ha(H28年)
- ・補強が必要なハウス面積 2.2ha

【取組内容】

- ・主な補強の方法：筋交いによる補強1.4ha、防風ネットの設置による補強0.8ha

【補強方法を選んだ理由】

強風によるハウスの横倒れの防止を目的に筋交いによる補強および防風ネットの設置を選択。

【効果】

令和2年9月の台風第9号及び第10号において、今回、補強等に取り組んだハウスは倒壊等の被害を軽減することができた。

4.補強の概要

補強名：筋交いによる補強



補強名：防風ネットの設置



【令和3年3月現在】

農業用ハウス強靱化緊急対策事業の取組概要

【長崎県島原ハウス強靱化組合】

1.地区の概要

・島原地区は、白菜の露地栽培が行われてきたが、雲仙普賢岳噴火災害後、平成3年から降灰対策としてハウス施設で白菜のハウス栽培もはじまり、令和2年現在、栽培戸数107戸、栽培面積60haの産地となっている。

・過去には大型台風によるハウス一部倒壊等があり、今後、産地の維持・発展にはハウスの強靱化が課題となっていることから、ハウスの強化のための対策が必要である。

2.取組内容、効果

【地区の概要】

- ・農業用ハウス 18ha　うちパイプハウス 18ha(H28年)
- ・補強が必要なハウス面積 0.2ha

【取組内容】

- ・主な補強の方法:陸梁による補強0.2ha

【補強方法を選んだ理由】

強風によるハウスの横倒れの防止を目的に陸梁による補強を選択。

【効果】

令和2年9月の台風第9号及び第10号において、今回、補強に取り組んだハウスは横倒れ等の被害がなかった。

3.今後の取組

- ・保守管理の周知
- ・台風前のチェックシートの配布と実践の呼びかけ
- ・老朽化した資材の修繕
(フィルムのテープ貼り、パイプのサビ取り、ねじの緩み締め)

4.補強の概要

補強名:陸梁による補強

